

父遊抄

私には特別な「パパ友」がいる。子供たちが幼稚園時代から同級生方（元横綱旭富士）と歌舞伎俳優の中村橋之助さんだ。家族ぐるみの付き合いは9年になり、季節ごとに拙宅でどんちゃん騒ぎ。親方のちやんこ鍋も格別だが、妻の料理を楽しみにしてくれて時間を忘れるほど皆で盛り上がる。

仕事場にお邪魔するのは格別の体験だ。当初は歌舞伎の観劇後、橋之助さんから「大賀さん、寝てたでしょ」とからかわれるほどだったが、今や大ファンだ。叱咤激励してくれた2人の父、弊社前社長で実父の戸須昭策とソニー元

土俵は違えど

昭 雄

大 賀

親方は実父の社

葬に駆けつけ、最後まで会場に残り私を支えてくれた。橋之助さんも舞台で忙しいなか、終了後に自宅にお越し頂き優しい言葉をかけてくださいった。

伝統、勝負、ビジネスと立つ土俵は違えども、自分の損得を顧みずに対話し鼓舞してくれる「パパ友」。いつまでも大切にしたい。（おおが

相談役で養父の大賀典雄を2011年に立て続けに亡くした。悲しさと不安で悩む日々。「こんな時こそ胸を張って、従業員や弟子に力強い姿勢を見せていくこう」。時期を同じくして日本相撲協会の不祥事に心を痛めていた親方と、手紙で励まし合つた。